

平成 14 年 6 月 12 日

池袋東口場外車券場設置申請が提出される

高野之夫豊島区長、経産相宛て要望書ならびにコメント発表

昨日 11 日、池袋東口に場外車券場を設置する旨の申請が経済産業省に提出されたことについて、本日 12 日、高野之夫豊島区長は経済産業大臣宛て、申請を許可しないよう求める要請書(別紙 1)を提出するとともに、抗議のコメント(別紙 2)を発表した。

池袋東口の場外車券場問題は、平成 12 年 7 月にその設置計画が初めて明らかになり、地元住民から出された賛成・反対双方の請願・陳情が区議会で審議された結果、同年 12 月区議会総務委員会において計画に反対する請願・陳情が賛成多数で採択された。これを受け高野区長は正式に反対を表明し、設置申請の取扱いについて関係省庁及び機関に慎重な対応を要請してきた。

そうした経緯があるにもかかわらず、今回、水面下で計画が進められ、突然の申請が提出・受理されたことに対し、要望書及びコメントを出すものである。

詳細：政策経営部長

場外車券場の設置許可申請について（区長コメント）

昨日、突然、池袋駅東口場外車券場設置に関する許可申請が受理されたことを知り、驚きと憤りでいっぱいです。

私はかねてより、区民の利益と安全を守る立場から、区長として反対を表明し、経済産業省に対して数度に渡り、慎重な取り扱いを要請してきました。それにもかかわらず、今回「受理」という行為がなされたことは大変残念であり、誠に遺憾に思います。

場外車券場の設置は、街づくりにも大いにかかわることから、本来、区に同意が求められるべきものと考えます。

しかし、今回、事業者は全て内密に事を運び、地元住民への説明すらない状態です。

このような方法で、事業者が強引に場外車券場を設置することは決して認めるわけにはいきません。

池袋は豊島区の玄関であり、顔とも言える所です。

今回の設置計画が許可されないよう、引き続き経済産業省に強く働きかけますとともに、設置が断念されるよう、最善の努力をしてみたいと思います。